

函館市の学校運営協議会に おける課題等について

函館市教育委員会学校教育部教育政策課

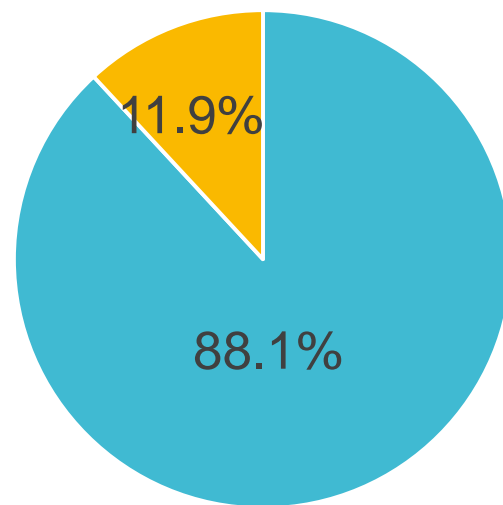
目次

- ①令和7年度学校運営協議会にかかる調査より
- ②令和7年度地域連携担当教職員研修受講者アンケートより

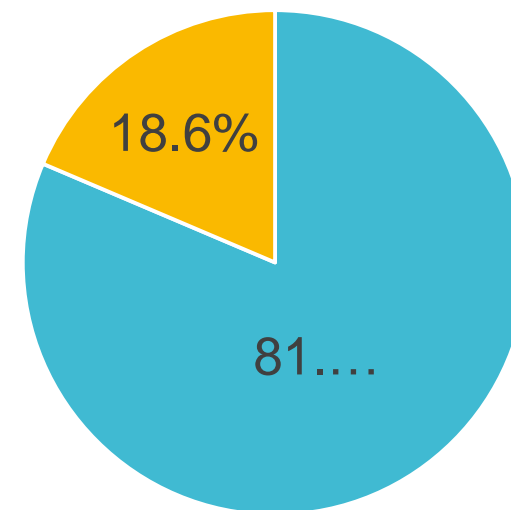
①令和7年度学校運営協議会にかかる調査より

地域との連携を担う教職員の配置率

【R6年度】



【R7年度】

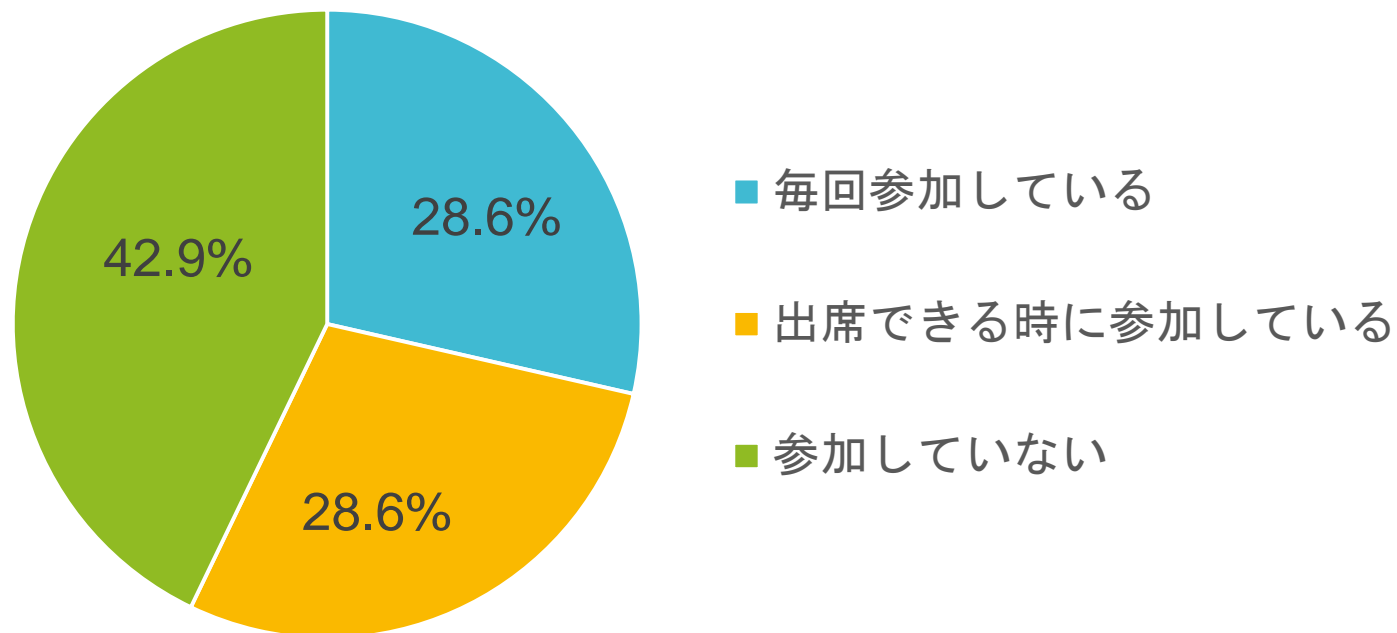


■ 配置している ■ 配置していない

R7年度の地域との連携を担う教職員の配置は、昨年度から6.7%減の81.4%となった。

①令和7年度学校運営協議会にかかる調査より

地域との連携を担う教職員の学校運営協議会の参加率



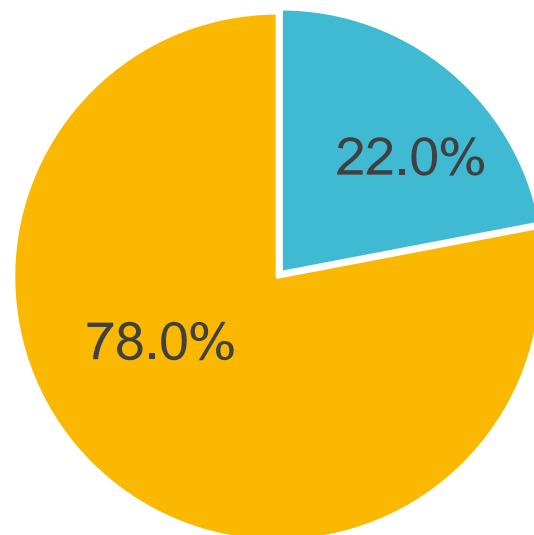
※R7年度新規質問

約6割の学校で地域連携担当教職員が学校運営協議会に参加している。

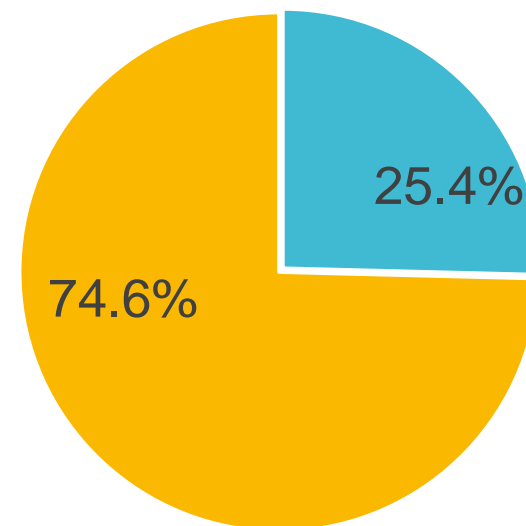
①令和7年度学校運営協議会にかかる調査より

地域ボランティアの募集・登録を行っている学校

【R6年度】



【R7年度】

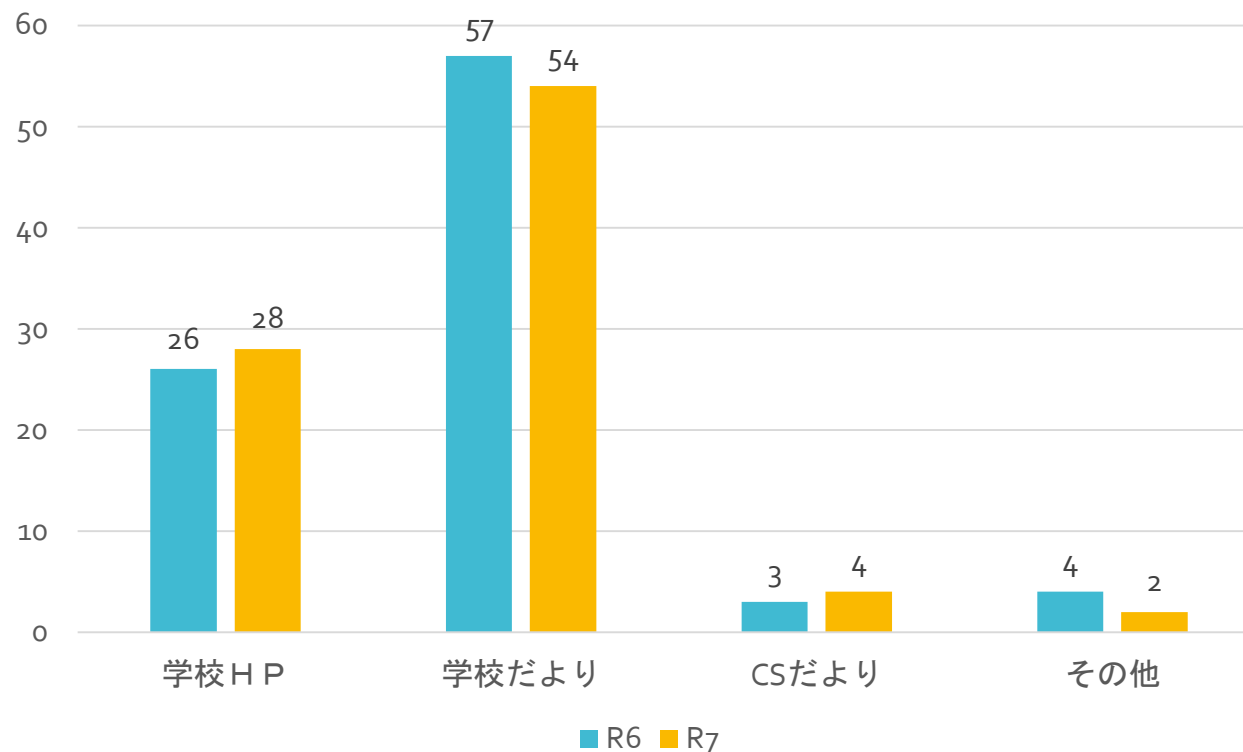


■行っている ■行っていない

R7年度の地域ボランティアの募集・登録の実施率は昨年度から3.4%増の25.4%となった。

①令和7年度学校運営協議会にかかる調査より

コミュニティ・スクールでの取組の周知方法

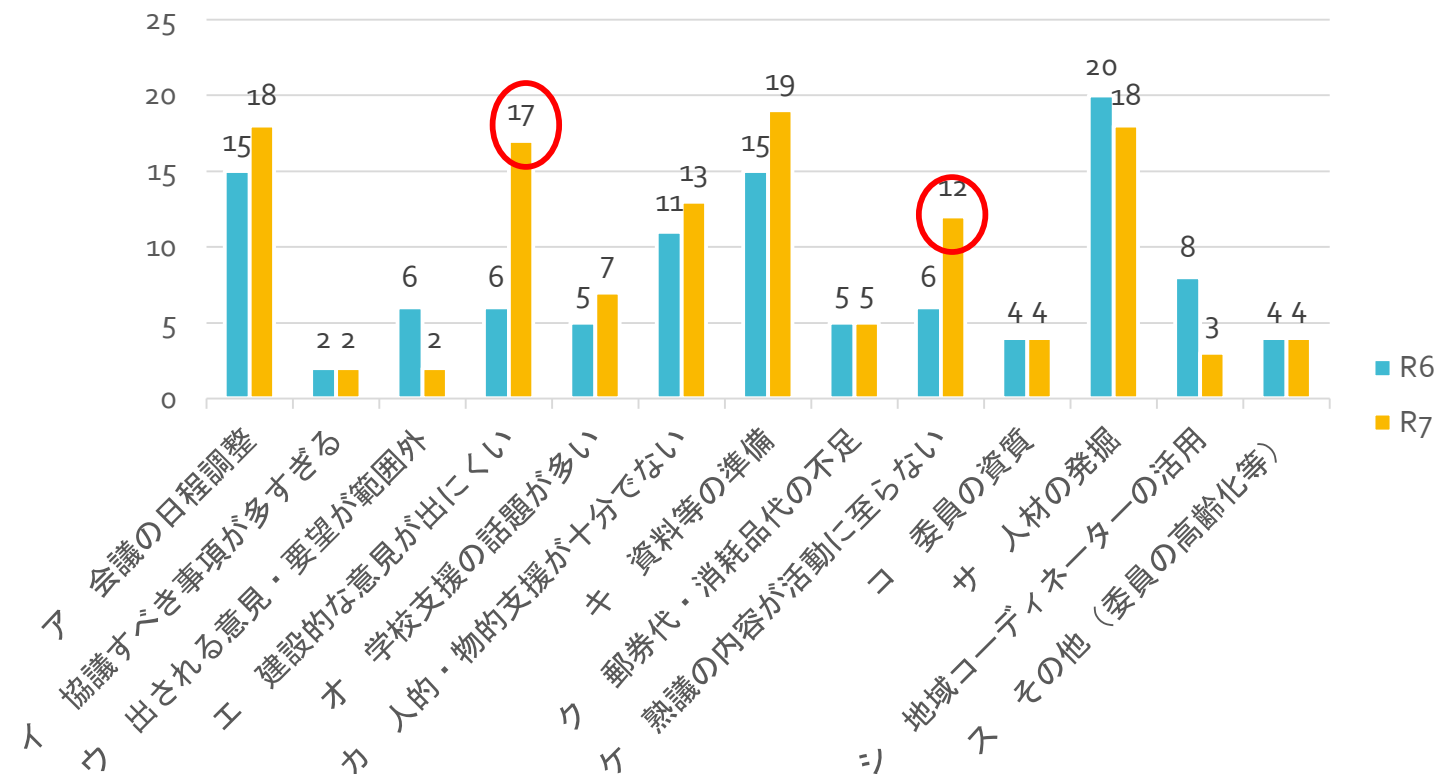


※複数回答可

R7年度のコミュニティ・スクールでの取組の周知方法は、学校だよりから学校HPの活用が多数。

①令和7年度学校運営協議会にかかる調査より

学校運営協議会の運営上の課題



R7年度の学校運営協議会の運営上の課題として、「建設的な意見が出にくい」、「熟議の内容が活動に至らない」といった意見が昨年度と比較して多く寄せられた。

②令和7年度地域連携担当教職員研修受講者アンケートより

Q 地域との連携・協働にあたり課題と感じていることは？

- A
- 学校の人手不足
 - 地域の人手不足
 - 教職員に求められるスキルがどんどん増えていき，時間的余裕がない
 - 地域連携の取組自体があまりない
 - 特定のキーパーソンに依存し，異動で途絶えてしまうリスクがある
 - 地域と意見交流をするも形骸化している